

府 督 總 灣 臺  
部 報 情 時 臨

# 報 部

號 旬 中 月 三

記  
昭和十五年九月二十日第三種郵便物認可  
昭和十五年三月十一日發行 (毎月一日、十一日、廿一日)



☆時局と國民保健

警務局衛生課

☆臺灣鹽業協會とその活動

專賣局鹽腦課

☆歐米を廻りて (特別寄稿)

☆地方情報 ☆警察官の重大使命

〔第九十一號〕

# 子供と体力



★子供は風の子、  
喜びも悲しみも風  
の中に散逸させる  
★興亜の子供は元  
氣旺盛、彈丸のや  
うな意氣に燃えて  
ゐる  
★希望に満ちた  
胸、朗かに伸びて  
ゆく勇気、この力  
こそ明日の日本を  
擔つてゆく原動力  
だ！

## 旬 間 日 誌

三月一日(金)興亞奉公日  
▼滿洲建國八周年記念日 ▼廣東  
商工會議所成立

三月二日(土)  
○竹田宮恒徳王殿下、南支方面軍  
狀御視察の途次、臺灣各地を親し  
く御視察後御歸還遊ばさる。▼豫  
算案 衆議院通過 ▼ヒットラー  
獨總統、ウエルズ米國務次官と會  
見

三月三日(日)  
▼石炭増産計畫費八千三百六十萬  
圓閣議決定、外地増産三百五十萬  
噸増産目標に對し臺灣關係増産獎  
勵金は四百萬圓に決定 ▼ソ聯軍  
ダイボルク市占領 ▼伊國向の獨  
石炭採捕に對し伊國、正式に英國  
へ抗議

三月四日(月)  
▼皇后陛下、軍事保護院諸施設へ  
楓苗御下賜 ○本島二月中貿易一  
億一千萬圓突破、出超三千二百餘  
萬圓 ▼日英間の懸案、併せて將  
來の問題解決の爲各外務次官タレ  
ーギー英大使會談 ▼蒙古聯合日  
治政府司法制度確立

三月五日(火)  
▼臨時興亞院會議、首相官邸に開  
催、支那中央政府樹立に關する諸  
問題、特に特派大使派遣の件につ  
き協議 ▼陸海軍緊密連繫下に海  
南島全島の殘敵に徹底的掃蕩を開  
始 ▼日・羅通商協定成立調印完  
了

三月六日(水)  
▼皇后陛下第三十七回御壽辰 ○

三月七日(木)  
總督府官制改正、法務課は法務局  
に外務部は外事部に昇格 ▼海南  
島北西部の那大占領

三月八日(金)  
○島内定期旅客機、阿佐號七皇都  
下で墮落 ○「米穀の制限に關す  
る件」中、餉の原料としての米穀  
使用を禁止、府令公布實施

三月九日(土)  
▼竹田宮大妃殿下薨去 ▼中山縣  
城攻撃

三月十日(日)  
▼聖職完遂決議案、衆議院本會議  
で可決 ▼支那新政府承認の時期  
成立直後と決定、首相帝國の方針  
闡明 ▼陸軍定期異動發表 岡村  
寧次中將、軍事參議官に親補さる

三月十日(日)  
第三十五回陸軍記念日 ▼獨伊第一  
次會談ローマで開催



## 時局と國民保健

警務局衛生課

### はしがき

古來戰爭が一般に國民保健に對して著しい影響を及ぼすことは、内外の歴史に徴し明かなところであり、歐洲大戰の際も交戦國の間には、結核と花柳病が著しく蔓延した。我が國の例によつて見ても、日露戰爭や滿洲事變の後には結核による死亡者が著しく増加したのである。かやうに戰爭と國民保健とは極めて密接な關係を有し、國民體位の向上を最も必要とする戦時にあつて、却つて國民體位が低下する傾向を有するのである。

今や我が國は不逞の決意を以て事變に處して居るが、今次の事變は、過去數度に互り我が國が經驗した戰爭よりも、遙かに大規模であり複雑である。従つて其の國民保健に及ぼす影響も、一層甚大であることを覺悟しなければならぬ。

かうした情勢に對處して時局を乗り切るためには、一般國民として保健衛生に關する理解を深め、保健生活を実踐して健康報國の誠を效さなければならぬ。

そして保健衛生は生活全面に互る問題であるから、あらゆる所に問題があるのであるが、今こゝには事變と直接關係ある諸問題について、實情と解説を試み參考に供したいと思ふ。

### 栄養の改善

栄養は吾々が健康に生存して行く上に、體位を向上して能率よく活動する上に、且は長壽を全ふして人生の眞の幸福を享樂する上に、大きな關係があるのである。殊に結核豫防、乳幼児保健のためには、栄養改善が最も必要である。

物價騰貴と勞働強化が一般的傾向となつてゐる現下の情勢に於ては、栄養の低下を來す虞が多分にある。しかも戦時に於ては人馬の徴發と肥料配給の不十分等で、生産力を減少する原因が伏在してゐるばかりでなく、軍需食糧が多額に必要となる一方、外國から輸入される小麦粉其の他の食糧品の杜絶と、馬糧の需要増大とが手傳つて、主食たる米、麥のバランスを失ひ、結

局米量の不足を見るに至るのは必然であるから、極力無駄な消費を省き節約貯蔵することが必要である。然し節約といつても三度の食事を二度にするといふのではない。國民體力を増進させねばならぬ今日、米の合理的加工消費によつて、無駄を廢して米量を節約し、且つ栄養能率を増進させるといふ、一石二鳥の効果を獲得するのでなければならぬ。これがためには栄養的に種々の缺陷ある白米食を廢して、七分搗有胚芽米にすることが最も大切であつて、政府に於ては昨年十二月一日を期し、戦時食糧充實運動方針に基き節米運動を起すと共に白米の賣買を禁止するに至つたのである。

七分搗有胚芽米は、栄養上白米に優れて居るのみでなく、全然砂を入れずに搗いてあるため、磨がずに炊けるので、手數もかゝらず、非常時の主食として誠に合理的である。國民がこの胚芽米を主食に供することにより、全國に於て實に百數十萬石の節米をなし得るのである。然し七分搗有胚芽米は炊き方の注意として

白米に比し二―三割方水を多くするを要し、又食べ方についても白米に比し、二―三倍多く咀嚼することを要する。斯くすることによつて、栄養價の遞増を來すと共に量的節約も亦大なるものがあるのである。

國民は長期戦下に於ける食糧問題の將來を思ひ、此の際斷然白米食を廢し、七分搗有胚芽米を用ひて節米をはかり、同時にこれによつて榮養増進に努め、以つて國民體位の向上に努めなければならない。

### 母性、乳幼児の保護

戦時下殊に長期戦下に於ける、幾多國民保健問題の中でも、この母性・乳幼児の保護對策は、後國民にとつて喫緊の要務はない。何となれば、當面の戦争に勝つばかりでなく、所謂長期建設をなし遂げるためには、將來國を背負つて立つ第二國民の優秀なことを必與とするのであるが、これを託すべき次代の國民が其の數に於て少く、其の質に於て弱かつたならば、眞の戦勝を持続することが困難であるからである。

四

今この母性・乳幼児問題といふ立場から我が國の現状を見るに、近時保健施設の整備と育児思想の普及により、乳幼児死亡率は年と共に漸減の傾向にあるが、尙歐米諸國に類例を見ない程高率である。即ち昭和十一年に於ける出産百に對する一・七の數字は英・佛・獨等の諸國に比して凡そ二倍に當り、本島に於ては更に高く一四・五を示してゐる。殊に事變の影響は、生活力の微弱な乳幼児に對しても顯著に現れることが豫想せられるから、事變下の保健對策として、母性・乳幼児の保護は決して忽にすることはできない。更に過去のどの戦争よりもはるかに大規模な今度の事變に際しては、國民の量即ち出生數に相當の影響を與へて居ることは、昭和十三年七月以降、出生が例年に比して、毎月二萬乃至三萬を超える程度の減少を示してゐる事實に徴して明かである。この現状は今後事變の繼續する限り續くものと豫想せられるので、吾々國民としては出生減に因る被害を少しでも軽くする意味に於て、乳幼児死亡の原因を探究し、其の除去に努めなければ

ならない。もし平年と同數の壯丁を二十年後に保持せんとするならば、現在生れ出る乳幼児は一人も殺してはならないのである。

國家が母子保護法を制定し、貧困のため生活することのできない幼少年を救済し、又必要に應じては其の母をも併せて救護せんとするのは、實にこれがためである。嘗ては「多く生み多く失つても、國家として痛痒を感じなかつた時代から、少く生み良く育てよう」とする思想が國民の一部に侵入した時代を過ぎ、今やかゝる無智やかゝる誤謬を清算して、「多く生み多くを良く育てる」ことが全國民に要求される時代となつたのである。

こゝにも母性・乳幼児の保健問題がこの時局に直面して、いよゝ其の重要性を加へたのであるが、全國の母性は克くこの趣旨を徹底し、家庭に在り内に在つて國運の進展に寄與せられるやう祈つてやまない次第である。

### 結核の豫防

五

子を守れ、青年を殺すな、これが興隆國民のモットーである。即ち子供は明日の國力の源泉であり、青年は現在の國力であるからである。然るに我が國に於ては、國民病である結核のために、この青少年者を非常に多く殺し、又病床に呻吟せしめてゐる。最近一箇年間の結核死亡者は十五萬人、患者は實に百五十萬人と推定せられてゐるが、其の大部分が現在及將來の國力である青少年者である。この意味からして我が國に於ける結核の蔓延は、國民保健上最大の缺陷であり、延ては國力の消長に關する重大事である。しかも戦時事變の影響は國民體位の低下を來し、結核蔓延を助長することは、古今の歴史に徴し明かな所であつて、我が國現下の時局に鑑み結核豫防の問題ほど切實なものはないのである。長くも

皇后陛下におかせられては、結核蔓延の現状に關し深く御憂慮遊ばされ、先般有難き令旨を賜ひ且つ多額の御内帑金を下賜あらせられたのであるが、政府に於ては、御懿旨を奉戴し、内外地に互る結核豫防事業

の中央團體として、財團法人結核豫防會を設立し、臺灣及朝鮮には其の地方本部を置き、全國民相協力し、結核豫防事業に邁進すべく、諸般の準備を急いで居る次第である。

今若し國民が力を協せて、この國民病たる結核を防遏することに成功したならば、國民はこの病厄を免かるるばかりでなく、その餘勢を驅つて他の健康障害をも排除することが出来る。即ち結核豫防の根本は、身體の抵抗力の増大であり、保健生活の中核であるから、結核を豫防し得る體力を養ひ得れば、他の疾病は概ねこれを豫防し得るからである。

今や我が國は未曾有の非常時局に直面し、國民の健康を要望すること極めて切なるものがある。此の秋に當つて、結核の豫防撲滅に力を致すことは、銃後國民としての最大の務めであり又國母陛下の思召しの萬分の一に酬ひ奉る所以でもあり、切に國民の協力を望む次第である。

### 花柳病豫防

戦争敢行に當つては如何なる大國民でも多少氣の荒むもので、この氣分上の缺點と、戦争に伴ふ軍需品工業の發展による經濟上の餘裕が、性病蔓延の機會を多からしめるのは事實である。性病は獨り戦争中のみでなく戦後にも増加するものであつて、歐洲大戰の際には戦争終了後、約二年目の一九二〇年頃其の蔓延は最高調に達し、其の後國民舉つて本病撲滅の氣勢を上げ漸減したのである。

今次事變の終了は未だ何人も豫斷を許さぬが、戦後に於ても本病蔓延の心配が充分あることを銘記し、今より之の豫防撲滅の對策を攻究しなければならぬ。

花柳病は個人としても國家としても甚だ不名譽の疾病であつて、本病自體が青壯年者の健康を害ひ、活動力を減退させる外、精神病問題、盲人、聾啞、低能等其の子孫の優生問題に深き關聯を有する點に於て社會衛生上憂慮すべき疾病であるばかりでなく、本病に起因する不妊症と死産とは、直接人口問題に重大な影響を與へる等、國力の消長、民族の興亡に關係を有する

ものであるから、これが豫防運動は實に現下の急務である。

政府に於ても其の重大性に鑑み、事變發生以來之が豫防施設の整備充實を期してゐるのであるが、一般國民としても此の際自肅自戒して之が豫防に努力せられたいのである。

以上は事變下に於ける國民保健の重要事項についてのみ記載したのであるが、眞の東亞建設は尙前途遼遠である。旺盛な體力と氣力、それを要求するものは決して前線のみではない。事變の長期化、それに伴ふ銃後國防の萬全を期するためには、銃後の國民全體が、健康を増進し體力の向上に努め、いはゆる國家の人的資源の強化充實を圖らねばならぬ。

### 新支那の國旗

(中央政治會議で決定)  
青天白日旗に、反共和平。

新中央政府が如何なる國旗を採用すべきかについては、去る一月下旬の青島會議の席上汪精衛、王克敏、梁鴻志の三氏協議の結果、新中央政府は、國民黨の傳統を繼承する意味に於て、青天白日滿地紅旗を採用することに意見の一致を見たが、新政府が成立し重慶政權否認を宣言

しても同政權が依然として存在し、かつ青天白日滿地紅旗を使用するので、これと判別する必要が生じた場合如何なる方法をとるかについて更に協議した結果、新中央政府は重慶側の徹底抗戦に對し、和平建國を目標とする點を強調する爲、従來の國旗の上部に長さは同じで巾四分

の黄色地に和平建國を意味する文字を黒色で記した三角旗を添附することにしたが、これは便宜上の方法で正式の國旗ではない。この決定はその後上海會議に於て全員の賛同を得たので事實上本意に於て正式決定となるはずで、遷都準備委員會では既に幾種類かの規格を規定し、目下大童で大量製作に着手して居り江南の春、三月の大空に再び青天白日の大旗が翻るのも間近に迫つた。

# 臺灣鹽業協會とその活動

## 專賣局鹽課

協會の設立 臺灣の製鹽事業は從來臺中、臺南、高雄各州海岸地方に點在し、縦の關係に於ては專賣の補償制度の下に一糸亂れざる統制を持して來たのが業者相互間其の他横の連絡に就ては尙遺憾の點が多く斯業の發展のため適當な連絡機關の具現を各方面に於て要望されて居た。然るに最近我國化學工業の異常な發展に伴ひ飛躍的增加を告げた。工業用鹽の需要に關し、曩きに帝國領土及近海地方産鹽の大増産計畫に依り自産自給する根本方針が確立し本島に於ても之に則應して工業用鹽田〇、千甲歩の開設を斷行され資源國策に對する積極的貢獻に努むることとなり、大日本鹽業株

式會社、臺灣殖産會社、日本曹達會社の三社、共力の下に國策會社として南日本鹽業株式會社の誕生を見、事業を開始された事は周知の通りで臺灣鹽業も劃期的躍進時代を迎へるに至つたのである。従つて鹽業國策の強力な遂行は從來の如く獨り鹽業者のみの責任負擔に歸すべきでなく工業鹽需要者も進んで應分の犧牲を拂ふべきものとの趣旨を明にし、幸ひ内地工業用鹽需要者側に於ても理解ある協力を得るに至つたので、茲に法人組織及個人鹽田組合十五團體の製鹽業代表者一致の賦起に由て豫而要望の連絡機關として財團法人臺灣鹽業協會の設立が計畫され昭和十四年六月廿六日總

督の許可を受け同年七月三十一日設立登記を完了したのである。

組織 本協會は全島壹千數百名の製鹽業者を網羅し專賣局關係職員を特別會員とし理事會の構成は會員中より選任し所謂官民合作の圓滿且つ強力な組織とし、會長には專賣局長を、副會長には專賣局鹽課長を推すこととなつて居る。

尙名譽會員として事業と直接關係にある臺中、臺南、高雄各州知事、臺南市尹、彰化、東石、北門、新豐、岡山各郡守を推薦し就任を願つて居る。

斯くして製鹽業者、專賣當局、地方行政官廳との完全な三位一體の連絡協力の下に國家非常時資材の給源として同時に臺灣工業化の先驅として重要使命を荷ふ臺灣鹽業をして周到堅實な發展向上を期せんとするものである。

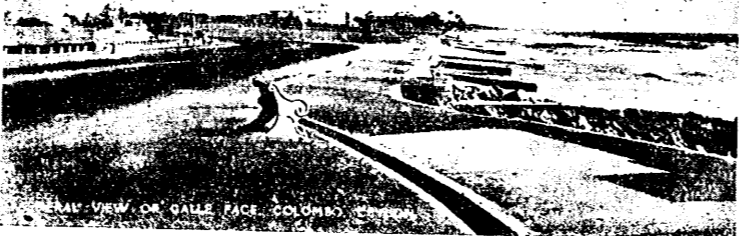
事業の概要 斯くして誕生した協會は臺灣に於ける鹽業の改善發達を圖ると共に工業用原料鹽の増産擴充

に寄與し併而製鹽従業者の救済向上を圖る使命を與へられたのであつて、此の使命達成のため左の事業を行ふのである。

- 一、工業用鹽生産を目的とする鹽田開設に對する助成  
新規鹽田開設に關する調査開設事の施行、又製鹽設備の擴充、鹽運搬施設の改善其の他工業用鹽の向上、増産に適切な施設を助成するものである。
- 二、鹽田及製鹽設備の改善に對する助成  
本來鹽田に對する鹽田構造様式の改善補強、製鹽設備並鹽運搬施設の改善、擴充其の他鹽田維持補強或は産鹽向上増産に適切な施設を助成せんとするものである。
- 三、鹽業に關する調査研究並發明の獎勵  
鹽業に關する講演及研究会を開催し又書籍、雜誌を刊行して鹽業に關する知識の普及を圖り、技術講習會を開催して製鹽關係者の製鹽技術の向上とし又は鹽業に關する改良發明者の表彰、優良製鹽

# 欧米を廻りて

(写真はカーネギー・フェリスの六観)



私は、昨年六月總督府から各種燃料油工業の視察研究のために獨逸國に派遣されたが、出發する時分には丁度、歐洲の國際關係が日一日と險惡の度を増してゐた時であつたので、或は歐洲に戦争が始まるのではないかといふ噂も専らあつた。だが私は國內情勢の複雑な、打算の強い其等諸國間には實際戦争が起らないと信じてゐた。このことは後から考へてみても、歐洲の國民の大部分は、私と同じ様に今度も又妥協によつて危機を脱し得られると思つてゐた様だつた。

處が、ものゝハズミといふか、九月に入つてから眞實に戦争が始まり、私もやむなく一時北歐ノルウェーに避難した。そして英獨間にポーランド問題も適當な折衷案が出来て解決され休戦となり、再び獨逸に歸れると思つてゐたが、事實は其等の世評を裏切つて本格的な戦争になつてしまつた。そこで、九月六日丁度英國のチェンバレン首相が壯重な名口調で「昨晩十二時迄待つたが、獨逸は遂に回答を寄越さなかつた、従つて英國は獨逸と戦時状態に入らざるを得なくなつた」とラヂオで宣戦し

—本稿は本府天然瓦斯研究所松井明夫技師の特別寄稿に係るものである—

者、及鹽業功勞者を表彰し鹽業の向上發展に資せんとするものである。

#### 四、製鹽從業者に對する福利施設の實施

製鹽從業者は製鹽の原動力であつて之が素質の如何は直に、製鹽の消長に拘るのであるが鹽田地帯多く海岸地方に僻在する關係上、從來餘り恵まれない境遇にあつた。協會には特に之に留意し俱樂部又は會館を經營して業者の融和團練の場所とし併而素質の向上を期し各種慰安會を催して勞を慰し、又子弟教養の施設を擴充し醫療施設を完備して衛生思想の向上保健を圖り、慶弔慰問をなして業者をして安心して其の業に服させ生活安定明朗にして健全な鹽業報國の思想と信念の養成に資せんとするものである。

#### 五、鹽業並關係事業地の見學並に視察

業者並關係者に鹽業知識又は製鹽技術を講究させる他、廣く鹽業及關係事業地を見學視察して見聞

を廣め鹽業の改良發展に資せんとするのである。斯の外本會の使命達成のために必要な事業を遂行せんとするものである。即ち本來の如き食用鹽時代を脱して純工業用鹽時代を迎へた臺灣は廣く副産物利用及關聯工業と結び所謂多角經營に依る綜合經濟化を圖り質、量、價の健全な確立を期せねばならぬのであるが之等の問題に關しては官と民との紐帶となり妥當明快な居中斡旋の衝に當るものである。

以上が概要であるが設立以來使命達成のため劃策の歩を進めつゝあるのである。



た九月四日の二日後、私は、先日英海岸で爆沈した日本郵船の照國丸の姉妹船である靖國丸で、風光明媚なノルウェーのベルゲン港を出帆した。

船には、二百五十人許り、日本人のみが乗った。當時は何國の船でも自國人許り乗船して、外國人は全部ことわつてゐたので、靖國丸が、丁度獨逸に碇泊してゐてくれたことは在獨邦人の引上げにとつて大變な幸運であつたのだ。従つて、當時、一隻の日本船もゐなかつたロンドンでは何とかして靖國丸を英國に廻漕してもらひたかつたので、在獨大使館に幾度も交渉したのであつたが、船の現に碇泊してゐる在獨邦人の方が留保し得たのであつた。亦、當時

伯林にゐた支那人は何國の船からも乗船をことわられて、大いに困つたと聞かされた。

それから、霧深く波高い北海を、英獨の潜航艇の襲撃の危険をさけて北緯六十三度の邊、即ちカムチャツカ半島の頸部邊迄北上し、戰場を遙かに離れて英國の北部を越え、不安な数日の海上生活をおくつて、やつと大西洋上の普通航路に出て、九月十六日北米合衆國の紐育につき、多くの在留邦人の出迎へを受けて下船して一安心した。

私等は全部それでも未だ歐洲の實情から戦争は回避されて、突如英獨間に講和が成立して再び獨逸に歸れると思つてゐた。處が、戦争は深刻になつてきて、近代戦の様式でも

いふのであらうか、直接干戈を交へないが、ネチネチした經濟戦になつてきたので、遂に、北大陸を横斷して、桑港から、淺間丸で獨逸のニユーレンベルヒのナチの大會に参加のため渡獨されて、丁度歸國の途にある寺内大將の一行と同船の榮を得て日本に歸り、先日臺灣に歸つてきた。

私は、獨逸で、海軍關係者の一行に入つて、特に同國の國防省の好意で可成り多くの工場の視察が出来た。其等の視察の印象中特に、私の注意を惹いたことは、獨逸の主なる工場は、政府が強制的に建設地區を指示して、全国的にバラバラと田舎に田舎にと大工場を建て、このため



像のスルツラ

に、工場が不便を感じる、道路又は運河のような交通機關の設備は、政府が有産階級から多額の税をとりたて、農民とか失業者とかを集めてつからして居ることで、獨逸の國道などは決して交叉する處のない幅の廣い實に立派なものである。工場をかく分散することは、航空機の襲撃に對する防空政策であらうが又職工と農民とが互に理解し合ふこと及び職

工を農民中から採り、職工と農民との比を全国的に同一密度にしようとする社會政策が入つてゐるためだらう。又獨逸の工場には、政府が強制的に毎月一定期間職工に特別休暇を與へ、團體的に數人宛の組に分けて夫々定められた田舎の百姓家に分宿させ、平素の工場の騒音から遠ざかり、農民と共に、天地の大きさにひたらしめることをやらしてゐる。農民

は、これらのお客で、不時の收入にありつけるし、職工は、このために市場を経ない安價で新鮮な卵や野菜を腹一杯に食べら

れるのである。又歐洲では、男女の關係が、我國で考へられて居る様な窮屈なものでないので、職工と百姓のお上さん、女工と百姓とが、盛んにダンスをしたりして、このたのしい夏の日を、繰したたる野邊に、山野に、或は微風ふく海邊に又は湖畔に過すのである。そして、これに要する費用は、職工が積立て、居るのではあるが、又會社が多額の補助を出してゐる。ヒットラー總統は國民が土に親しむといふことを、非常に大きな國民生活のモットーにしてゐるのだ。

私は、又、ハンブルグの港で、獨逸政府の職工や農民の數千人を乗せて歐洲各地を巡航する見學用の二萬噸近い大型客船が七、八隻つないで



あるのを見た。そして、日本でも、この位の社会施設はしてよいだらうがと思つた。

◇ 獨逸の教育は實物教育である。形式的な、裝飾の學科は學校から社會から一掃されてしまつた。外國語は獨逸では使用が禁止されて居り、英語を話せる獨逸人は相當多いが、今はやむを得ない場合でないとい英語を用ひない。又獨逸の正式の文字は例の丸いクルクルした所謂獨逸文字であつて、我々が普通に使用する英語の文字の型式の角のあるラテン文字は使用出来ない。歐洲には國粹主義の國が多い。英國人などは自國語以外決して話さない、尊大と云へば云へるが又國威のしからしめる處で

もある。ノルウェーの様な國は英國人の祖先の國ではあるが、今は中學校は必須科目として英語がある。兎に角、外國語を國民全體に教へなければならぬような國は、未だ一人立の出來る國でなく、勿論一等國の仲間には入れる國ではないと私は思ふ。日本もそのうちに日本語のみになるだらう。それにしても臺灣人の大部分が今なほ日常に支那語を大聲で使用してゐる等は全く變なことだ。日本は聖人の國だからその自覺を待つてゐるのだから、これが獨逸でもあつたら全部支那に追放されてしまふことだらう。

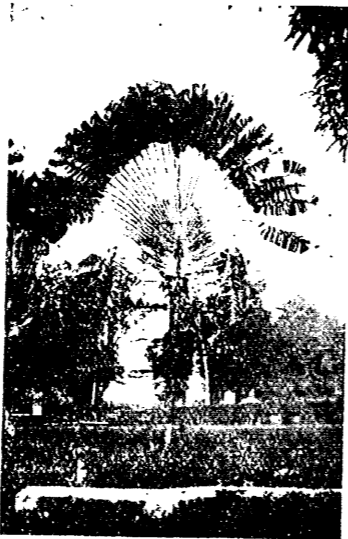
◇ 獨逸は資源の乏しい、天恵に浴さない國である。従つて重要資源は何

とかして化學工業の力を借りて合成品又は代用品で間に合はせようとしてゐる。例へば揮發油にしても獨逸の年需要量は略二百三、四十萬噸であるが、其三分の一は合成石油、他の三分の一は石炭液化油残りの三分の一は天然石油及アルコールで充當しようとしてゐる。現在合成石油の工場は豫定の六十五パーセントが運轉されてゐる。合成石油工業が成立してから僅か六年でかく立派な工場に完成したことは世界の驚異である。

然し、少し深く獨逸の工業能力を検討してみれば、別に不思議はないのである。同國の重工業の偉力は實に驚くべきものがあり、あの貧困なる獨逸の國富の増進を圖つて居るの

も、この重工業の製品が世界中に輸出されて居るのに原因してゐるのだ。一例を挙げると、獨逸ではフィッシャー式の石油合成工場は僅か六箇月で完成されるが、我國では數年を経ても其完成に至らない。勿論、我國の事情が製造のため餘裕がないのだから直接の比較にはならないのであるが、私は戦時中でも運送船の都合さへつけば、外貨獲得のために

注文を今なほ引受けてゐる獨逸の重工業の力に恐れを覚える。私は我國の大部分の工業の進歩が獨逸より劣つて居るとは信じないが、紙一重の差といつても現在の様な程度になつてしまつてからの追越しは非常な難事である。兎に角、私は、國民が大馬力をかけて、一日も早く、日本の工業界が、獨逸の水準を越すことを祈つてやまない。



(城嘉新) 木の人旅

◇ 獨逸の航空機の發達は、有名なゲーリング空相の努力による處人であるが、世界に冠たるものがある。伯林

の街路を歩いて居ても空色の制服に、双翼を勢よくはつた徽章をつけた、年若の兵士に、逆マンジのナチの記號を腕につけた黒服の突撃隊や親衛隊の兵士より、はるかに多く會ふ。何か私共が、道でも問ふと、獨逸兵士、獨特の長靴の踵をコチンと音をさして揃へて、氣付けの姿勢で、ハキハキと教へてくれて、又は案内してくれる。實に元氣で、スマートである。

然し、獨逸の航空軍も、一朝一夕で出來たものではない。過去に於ても現在に於ても、獨逸は血の出るような努力をほらつたし、又はらつてゐるのだ。例へば、ヒットラー主義の一つとして、獨逸政府は國民の一家族に一臺の自動車を持有させることを目標として自動車工場に大増産

を命じてゐる。即ち K D F (Kraft durch Freude) といふ標準車は年生産数三百万臺を理想として、國民に一週僅か五マーク(邦貨六圓五十錢位)の月賦制度で直に配給してゐる。これは國民全體に機關の使用方法を教へると共に、他日、航空技術の習練の補助たらしめるものである。私は過日の、ポーランド戦で精銳なる機械化部隊が大活躍し、又獨逸の空軍が世界最大のものになつたのも、この邊に原因して居ると思ふ。

次に、戦争勃發當時を考へて見るに、獨逸政府要路の人々は戦争の回避し難いのを充分知つて居つた様だつたが、一般國民はヒットラー總統は、必ず戦争せずに又ポーランドを

獲得するものと信じてゐた様だつた。特に嚴重な言論機關の制限を受けてゐる獨逸では、國民は海外の事情はおろか、自國內のことも不利なことは知らしめられないのである全く氣の毒な状態で、私共が八月二十一日ノルウェーに避難する場合でも、獨逸人は、全く戦にならぬものと思つてゐたものゝ様で、税關の役人なども、君等は一週間もしたら歸つてこられるといつてゐた。事實在留邦人の大部分も打算的な歐洲の國家間には戦争の被害はあり得ないし又英も獨も共に實際の戦争はやり得ないと思つてゐたのだ。

それでも、八月二十六、七日には伯林のウンターデンリンデンの街路には高射砲がならび、警備兵が立ち

出し、又地方からの應召兵も非常に多くなり出した。獨逸の應召兵は我國とは國情が可成り違ふ爲であらうか、様子も異なり、日本のように勇ましいものではなく、實にしめやかなものである。送る家族も、送られる兵士も涙をもつて挨拶してゐて、私共には異常な風景に映じた。國境から一時間たらずで、航空機の攻撃を受ける、狭い歐洲の天地では戦争の被害は想像以上大きく國民に響くものと思はれる。それで居て、二十八日には英獨國の定期航空は再開したのである。げに端倪し得ないのは歐洲の國際事情で、一寸先は全くの闇と私は今でも思つてゐる。

歐洲諸國は佛其他二、三を除くと

食糧は豊富でなく、輸入依存の國である。特に獨逸はひどく、私は伯林で、外國にきたのだから甘い洋食がたべられると思つてゐたのに、臺北のものより遙かに、不味な洋食をたべた。平時でも、これであるから、戦時の食糧は、全く思ひやられる。

二十九日からは、伯林は、食糧が切符制になつた故、最早、食糧に對しては貨弊は意味がなくなつたのである。然し獨逸では、食糧以外の物資は化學工業の盛んなためか、日本よりは豊富の様である。これは一方、物資統制に對する違反者の制裁が嚴罰主義で臨んでゐるからであるかもしれない。伊太利の如きは日本と同じように伊太利貨幣リラに對し爲替統制をしてゐる。即ちリラ札の密輸

は禁止されて居る。ポルトサイド邊で買ふとリラは半分位の闇相場で買へるが、持込みが発見された場合は死刑である。

兎に角、歐洲の文明は、惘然期に入り、實に見事なものであるが、多年彼等が植民地から搾取して、國富を増進した政策も、漸く、ゆきどまりにきて相互に戦ふ様になつては、將來の進歩は、のぞみ得ない。昔は戦争は、文明の進歩への道具でもあつたのだが、現代の歐洲の様な處での戦争は、反對に、文明の停止を意味する。人口の増加も餘り望めない、歐洲の文明は、今後は、一路衰運の途をたどることゝ、私は深く信じてゐる。

富な富と物資をもつ文明の寵兒である。私が、大西洋を渡り、歐洲から紐育に着いた時には、其港の大きさに全く驚かされた。棧橋は幾百とあり百二十一階の、丁度華嚴瀧の四倍もある。エンバイヤーステートビルを中心する七十階、八十階の大層高樓の群立は、旅人の度膽をぬくのに充分である。紐育は物質文明の王者である。鐵骨の高樓、鐵の棧橋、鐵の街路等、紐育は全市が鐵の都である私と同行の谷口東京工業大學教授はこんな贅澤に、鐵材を使用してゐる建築物は見たことがないと嘆じてゐた。又英國の大西洋航路の巨船、八萬五千噸のクインメリー號などは

紐育の埠頭ではまるで小汽船の有様である。このことから、紐育の大きさは想像出来ると思ふ。

合衆國についての、同種の例は、幾つでも挙げられる。全く、世界の富の大部分を保有してゐる許りでなく、又實に物資の豊富な國である。金と物の多い、鬼に金棒のような國である。

昨今、北米合衆國の各都市で行はれてゐる。街頭デモンストレーションは二つある。その一つは「合衆國は絶対に戦争に加はるな」といふ社會運動で、旅行者の私共にも、五仙で、不戦同盟の徽章を賣りつける合衆國の上層階級には英國の出店のような店もあるから、英國が戦争するとすると、上層部は、極力英國を

援助する理である故、何時英の旗色が悪くなれば、合衆國は参戦するかもしれないのである。金持は喧嘩せず、衣食足つて禮節を知るといふことは古今の真理で、合衆國の一般國民は、あの茫漠たる大平、大西兩洋を東西にひかへ、國內には強大な軍備をもつてゐるのだから、他から攻撃を受ける心配は、微塵もなく、極力参戦をきらつてゐるのである。だから政府が戦争の渦中にまきこまれては大變と思つて、こんな大衆運動をして居るのである。

もう一つの、社會運動は、各州で行つてゐる、ハムアンドエッグ、即ち「ハムと卵の運動」で、この宣傳は合衆國に於ける卵や果物の食料品が生産過剰で、腐つてしまふので、政府

が金持ちから、税金をとつて、六十歳以上の老人に一週五弗位給與して卵や果物を買はせそれらの老人に榮養を與へると同時に、食料品の生産過剰に落ち入るのを防止しようといふ。一石二鳥の政策である。この運動の結果が各州の議會をどれだけ通過したかは知らないが、美しい少女が行列の先頭に立つて、盛んにデモつてゐた。

この二つの事實から考へても、北米合衆國が金持ち、物持ちの國として、超然として、昨今のような火の車の世界各國を睥睨してゐることが解る。

然し、この富裕の國、合衆國にも惱みはある。支那大陸と略同面積の

廣大な土地に、僅か一億五千程度の住民がをのみであるが、居住の白人と土着の米黒奴の生産率の間には可成りの、ひらきがあり、黒奴の人口は、毎年増加してくる、從來は六對四と白人が多かつたのであるが今は、五對五になり、次に四對六となつてくるだらう。一般に白人は黒奴でも東洋人でも有色人種を輕侮してゐる。合衆國の南部に行くと、黒奴は總ての場所が白人と區別されてゐる。又加奈太では、鐵道の一等室のブルマン車には日本人は差支へないが、支那人は乗車を禁止して居る。私もブルマン車に乗つてゐるので「日本人か」と幾度も車掌に尋ねられた程である。合衆國の二世の支那人の對日感情も非常に感情的なものだ、斯く迄、白人、特に英米人に

差別待遇を受けても蔣政府は英米に依存してゐる。これは、私は支那の資産階級と云ふものが、自己の私利のみを考へてゐるのと、一般階級が全く無智で、世界の趨勢も、東洋の將來も知らないからではないかと思ふ。私は、白人に接し、社交上手の彼等からは何の不快感は受けなかつた、寧ろ、紳士的な印象を受けたが、彼等の心底には黒奴より更に輕侮してゐる。或るものを何とはなしに感得した。

私は、海外に出て故國の有難味をツクヅク感じた。又日本の持つ多くの長所も短所も知ることが出来た。そして、私は、次の時代文明のバトンを北米合衆國から、承けつぐであらうと思はれる日本に生まれたことを幸福に思つた。その理由は、天恵により安逸容易に世界の王者たり得た北米合衆國と、荆棘の道を歩まず

しては文明の覇者たり得ない日本とは、その男性的の意氣に於て雲泥の差があるからである。

暴力が、一つの許された富國への道程である今日、私共は、日本を強い國にしなければならぬ。平時富裕をほこつた、オランダ、デンマークのような軍備なき小國の現状は、如何であるか。彼等弱小國國民の夢はまだらかであらうか。

然し、私が、先日、横濱に着いた時の第一印象は、日本人は何故男も女も怒つたような、苦蟲をかみつぶしたような顔をしてゐるのだらうといふこと、自分さへよければ他人は如何なつてもよいといふような態度であつた。これは、日本人專賣の短所の一つであらうが、同じ苦難の途を辿つて世界の王者の位置に達するならば、相互にニコニコと笑顔をこつて、一致協力して、一日も早く、希望の彼岸に達することに務むべきである。

# 地方情報

## 壯丁に對する

### 徵兵豫備實施要項

壯丁に對する徵兵豫備身體検査並に爾後の保育に關しては、各地方の實情に鑑み夫々實施される事となつたが要項は次の通りである。

- 一、徵兵身體検査前の豫備検査及検査後の保育に就ては前年の例を參照し郡市當事者をして在郷軍人分會其他と連絡し指導の任にあたらしめる様指導する事
- 二、帶患者に對する治療に關しては醫師會其他關係機關と連絡の上出來得る限りの便宜を與ふることに取計ひ徹底的に治療を

## 爲さしむる事

- 三、壯丁の保育に關しては官公署會社、商店等に對し極力協力方取計ひを爲すこと
- 四、官衙奉職者に對しては別途通牒の筈
- 五、右實施に伴ふ經費は地方に於て適宜考慮のこと

## 從軍記念會

### 臺中州支部分會式

〔臺中州臨時情報部〕支那事變臺灣從軍記念臺中州支部分會式は三月六日午後二時より臺中市新富小學校講堂に於て開催されたが來賓には奥田知事を始め多數の參列あり會員四百餘名出席。一同着席、先づ皇居遙拜、默禱の後君が代齊唱次いで支部長山岸内務部長の式辭、本部長山縣

内務局長告辭警務局長代理奥田知事の告辭あり引き續き來賓として二瓶郷軍分會長及松岡臺灣新聞社長の熱烈な激勵的祝詞があつて横澤中佐祝電を披露し奥田知事の發聲で萬歳を三唱し午後三時十分閉會した。

## お米を買ふのに購買帳

一部農民や米屋の賣惜、買占、或は消費者の買溜等によつて最近米の出廻りが非常に悪く臺中市に於ける需給關係も圓滑を欠いたため、臺中署では曩に市内白米商組合に配給部を設けさせ一萬二千圓を運轉資金として市外からの搬入米を一手に買入れ署及市役所指示の下に市内米業者に普遍的に配給して消費者の買溜防止と闇取引の振絶を期しその不安を解消すべく著々とその効果を擧げつ

## 完全咀嚼の勵行

### 食堂其他に於ける實施事項

官公衙、銀行、會社、工場に於ける晝食は代用食を奨める。驛辨、折詰等は分量を調節し殘飯を生ぜざる様工夫。工場學校等の共同炊事は低廉にして榮養價の多い混食又は代用食の献立を工夫すること。

## 婦人報國祭

臺中州愛婦支部及び臺中市分會では地久節の佳日に午前十時半より臺中公園廣場に於て盛大な婦人報國祭を舉行した。定刻開會の辭あつて國歌齊唱裡に國旗掲揚次で恭々しく國威宣揚、皇軍武運長久祈願黙禱を捧げ次に奥田支部分會長の諭旨奉讀同じく式辭次で臺中分會長の宣言あり右終

あつたが、今般臺中州當局では下に於ける不自然な消費米の不足を解消すべく米穀配給組合を組織し當消費米の買入賣渡を一手に行ひ、買占め賣惜を警戒し配給の圓滑を圖ることゝなつたので臺中署に於ても之に基き市内の消費米配給の圓滑を圖り節米の徹底を期するため市内全世帯に米の購買帳を交付すると共に本計畫の完遂を期して各派出所毎に保甲會議を開く外精米業者各購買組合關係者と署樓上に招集し本計畫の趣旨方策を説明し、更に一般市民に一萬七千枚の「米の買方と節米」に就ての節米報國ビラを配分し市民の協力を促すところがあつた。

## 教化聯合會の節米報國運動

供出米並に節米報國運動は漸次普

及徹底しつゝあるが臺中州教化聯合會でも戦時下に於ける食糧の圓滑を圖り島民奉公の實を擧げる爲之が運動に乗り出し戦時經濟道の徹底を期する事となつた。即ち供米報國運動に於ては私利慾のために粳玄米、七分搗米の賣惜、買占、買溜、闇取引をなす等食糧需給の圓滑を阻害するが如き行爲の絶滅を期すると共に進んで政府の意圖に則應して積極的に戦時食糧の充實確保に協力せしめることゝし、節米報國運動にあつては左記方法により節米を圖る様獎勵することゝなつた。

## 各家庭に於ける實行事項

節米一割を目標として實行する  
無駄米の排除、混食の奨励、代用食の勵行、雜炊粥食の勵行、

つて顧問奥田知事の發聲で兩陛下の萬歳を奉唱し國旗降納の後閉式一同臺中神社に参拜した。

#### 家庭防空戰闘演習

臺中州では曩に臺中水源地運動場で家庭防空に關する戰闘演習を實施して民衆指導の任に當る州下第一線關係者をして之が概念の會得に資する所があつたが、更に州下主要市街に於て家庭防空戰闘演習及び公共防護室の基本的構築を實施し、家庭防空思想の普及徹底を期した。

一、期日及場所 三月十四日豊原街、三月十六日彰化市、三月十九日員林街

#### 二、實施要領

1 豫行演習 家庭防空群の防火戰闘演習に關して前日中演習

關係者のみを以て豫行演習を實施せり。

2 本演習 演習當日午前十時より正午まで防毒講習午後より家庭防空並家庭防空群の防火戰闘演習がありたり。

#### ○防護室の構築

昭和十五年三月より同五月まで二箇月間に施工する其の要領は内務省計畫局編「國民防空讀本」の第九防護室の例を參考として之をなし最初之の指針として臺中州廳構内に新設をなすものとする。

#### 演藝慰問團の試演會と慰安會

臺中州に於ける南支皇軍慰問團は三月八日午後一時より臺中座に傷病將士及軍勤務將兵を招待し慰安を兼

ね試演會を開催したが、舞踊、歌謡曲、浪曲、漫才等各種に亘り熱演演る好評を博したが翌九日午前九時半からは「やまと婦人會」の主催にて同團を聘し出征應召軍人並に軍夫遺家族を招待し慰安會を催し午後彰化市軍事援護協會主催にて彰化市公會堂に於て同じく同團を聘し軍夫遺家族慰安會を催すところあつたが同團は十一日午後一時の臺中發の列車で石川社會事業主事を團長として勇ましく出發した。

昭和十五年三月九日印刷  
昭和十五年三月十二日發行  
(月三回發行)

#### 臺灣總督府臨時情報部

臺北市榮町二丁目十五番地  
印刷人 加藤 豊吉  
臺北市京町二丁目四十三番地  
印刷所 小塚本店印刷工場

## 活躍の舞臺が此處にある!

臺灣は今や單なる臺灣ではない。世界に誇る大日本帝國の南方發展の據點として時局下頗る重要な役割を有し、文化、産業、政治經濟等あらゆる方面に生氣激刺として伸びつゝある。この秋に當り、帝國の現状を

### 南方發展の據點臺灣と

### 警察官の重大使命

志士青年諸氏の活躍舞臺とし

ての臺灣は實に意義深い處である。今こゝに臺灣の状況の一部を紹介して見よう。

#### 氣候風土

暑いと思はれる臺灣が何故こんなに住みよいく言葉であるか、これでは内地より涼しく却つて住みよいく。それはその筈だ。夏になれば定まつた様に氣持のよい夕立がある。そよ吹く風の絶間なく岩からう等はない。公園や路ばたには年中緑したる常緑樹が茂つてゐる。その木蔭で微風に頬をなでられ乍ら嬉々と遊びたはむれる子供達か丈夫に楽しく育つて行くのも當然であらう。只その期間が内地よりも幾らか長いと云ふに過ぎない。だからと云つて冬になれば、數千尺の山には白雪を戴く事もあるが一般に霜の下る寒さでもない。従つて一枚の裕と、一枚の浴衣があれば暮らされると云つても過言ではない、こんな住みよき臺灣を帝國南方發展の據點として真

をのぼして行く姿こそ、全く日本男子として味はずには居られない。そして政府の第一線に立つ警察官の使命や誠に尊く意義深いものがある。

#### 物價と産物

右の様な氣候、それに肥沃な土地、それが一年中出来る。何の不思議があらうか、砂糖等も多額を産出してゐる事でも其の土地の肥沃を物語り、又氣候のよい事を證明してゐる。この豊島で食料品等内地より高からう筈もない。氣候もそんな具合だから産物等も大いに節約出来る。

それに立派な日本造り(その家は普通玄關、炊事場、浴場附六疊二間程度)の官舎が支給される。庭にはバナナも實る。パイナップルも出来る。一日の勤務を終へ官舎にかへ

り、一風呂浴びて微風に接すれば忽ち疲勞は癒へ、こゝに健康は保持増進されて行く、臺灣を蓬莱の島、又は高砂島とはよく云つたものだ。

### 蕃地とマラリヤ病

臺灣と云へば蕃人の首とりと、マラリヤ病とを連想した時代もあつたらしい。然し、今日の蕃人には、曾つてはそんな風習があつたのか？と思はれる位である。青年男女は學びの窓に或は青年會、處女會の集ひに流暢な日本語で語りひ、極めて平和な生活を送つてゐる。先覺者の中には大學卒業生もあり、中學校卒業生等は澤山ある程である。又マラリヤ病と云へば恐しい病氣の様に考へられてゐるかも知れない。成程臺灣を日本が領有した明治二十八、九年頃には相當多かつたらしい。それが今尙そのまゝ傳つて居るであらうか？今日では極一部分山手に有るには有るが、それが少いばかりか豫防施設の完備と醫學の進歩とで少しも心配する事はない。それより内地でも何處にでもある一般流行病の方がどれ丈危いかかわらない。

### 交通

一萬噸級の船と云へば外國航船と何等變りはない。こんな大規模な船で片路僅か三日で行ける。而も神戸、門司から隔日に定期に往復してゐる。又定期旅客飛行機もあり、これによると一日で東京—臺灣間が行ける。更に又流石南方發展の據點である支那に支那各地及外國航路との交通が極めて頻繁である。

### 島内

島内は海陸機關にしても、十二時間以内で行かれぬ所はない。それは汽車、沿岸汽船、自動車、總て非常に四通八達してゐるからである。又島内にも循環航空路があつて交通上の利便も凡て内地のそれに比して遜色はない。

### 警察官の待遇と榮進

待遇……物質的待遇問題は前述の如き通りである。即ち本俸と加俸とは別々に昇給するのであり、本俸の昇給等も内地に比べると遙かに早い。

榮進……昇給の途は巡査から巡査部長となり、警部補、警監となり進んで高等官に迄もなれるのである。而し「僕等の力ではなれるであらうか」と思ふ人があつても知れない。ところが皆そんな不安を持つて臺灣に来るのであるが、これ迄臺灣の巡査から高等官に迄榮進出世（勿論大いに發奮努力して）してゐる人がどんなに多いかは事實が證明してゐるばかりでなく、官界に於て出世の近途である事をよく教へてゐる。

### 衛生

一時的の流行病は内地も臺灣も全く變りはない。マラリヤ病は前にのべた通りであり、水道、下水、市場等完成し、殊に臺北帝大病院、臺北市の道路、下水等は東洋に稀だと云へばはれてゐる。

## 臺灣總督府巡查看守募集要項

- (一) 志願者は志願書、履歴書、寫真(名刺型で最近寫したもの)筆墨、又は萬年筆、答案用紙(半紙刑西洋紙)攜帶試験當日午前八時迄に最寄の試験所に出頭受験せられたし。
- (二) 試験科目は讀書(書取解釋)算術、作文にして筆記試験合格者に對し體格検査及口頭試問を行ふ。
- (三) 受験資格は滿二十歳以上三十五歳迄、身長五尺一寸以上
- (四) 待遇 別項「臺灣と警察官」を参照されたい
- (五) 初期月收 平地勤務巡査(看守)……約六十五圓  
平地勤務巡査(看守)……約六十八圓以上  
家賃を月給の中から支拂ふのと、家賃の要らない官舎のあるものとは大變な差であらう。
- (六) 官舎 立派な日本造支關、炊事場、浴場附六疊二間普通官舎のない場合は宿舍料十二圓以上支給す
- (七) 年未賞與 最少限本俸の二箇月分、或は二箇月半ある
- (八) 精勤加俸 精勤證書(普通勤勞三年で貰へる)貰ふと、これに月十圓以下の加俸が支給される、この加俸額は本俸と同じで恩給の基本額となるのである。
- (九) 非番手當 月平均三圓位ある、非番當日の勤務手當である
- (十) 語學手當 臺灣語や英語等に月手當が二十圓以下の範圍

内で支給される。朝夕使つてゐる臺灣語にこの手當は大きな収入である。

就學兒童手當 小學校に三人通學する様になると年二十圓支給され、一人増毎に更に十圓宛を加給される。

子女加俸 小供三人に月三圓、更に一人増毎に二圓、五人居れば月四圓支給されることになる。

### 公傷(職務に因る傷病)

入院其他治療に要した費用は全部國庫で仕拂ふ。尙其の程度に依つて増加恩給が支給される。

警察共濟組合 人間は健康な時ばかりではない。而し一度病氣すれば忽ち少々の貯へは無くなる。そんな苦境に陥らぬない爲に出來てゐるのが、この互助共濟の共濟組合である。本人病氣等(公傷は全額國庫負擔)の爲め治療に要した費用の八割即ち百圓に對して八十圓はこの組合から支給される。

恩給 内地は十二年かゝる所を八年で貰へる、尙少し不便な地に勤務すると約六年で恩給が貰へる。

練習所で練習中の待遇 本俸、加俸、被服料合計約五十圓支給される。外に被服を支給し、寢具一切を貸與す。

渡臺旅費と支度料 練習生には、試験地を起點とし出發の日より起算し渡臺旅費及支度料を支給す(實費の約二倍)試験當日持参すべき書類



(1)

志願書

寫眞添付

本籍地 縣 郡 町 村 番地

現住所 縣 郡 町 村 番地

職業 位階勲等 年 月 日 生

私儀巡査(看守)練習生志願ニ付試験ノ上御採用相成度別紙履歴書相添此段奉願候也

年 月 日

臺灣總督府警察官及司獄官練習所長 氏 名

(2)

履歴書

○出生地久居住場所(注意一箇月以上居住ノ場)

一、本籍 何縣何郡何村何番

一、前本籍(本籍ヲ變更スル者ハ前本籍ヲ記入スルコト)

一、自出生時 出生地ニ居住ス

一、自 年 月 日 何縣何郡何村何番地何某方ニ居住ス

一、自 年 月 日 出生地ニ居住ス

一、自 年 月 日 出生地ニ居住ス

一、自 年 月 日 步兵第何聯隊第何中隊ニ在隊

一、自 年 月 日 出生地ニ居住ス(本籍地ニ居住ス)

一、自 年 月 日 何縣何市何町何番地何某方ニ居住ス

○證書

一、年 月 日 書(本國ハ中等學校以上ノ卒業證書ノミヲ記載ス小學級ノ如キ卒業ハ學藝ノ圖ニ記載スベキモノナリ)

一、年 月 日 官立私立何學校卒業證書ヲ受ク

一、年 月 日 下士(士官)適任證書ヲ受ク

一、年 月 日 何所ニ於テ施行ノ何試驗ニ應ジ合格證書ヲ受ク

○學業

一、年 月 日 何處府縣ニ於テ巡査精勵證書ヲ受ク

一、年 月 日 何縣ニ於テ恩給年額何圓ヲ受ク

一、年 月 日 何々尋常小學校ニ入學何年何月何日卒業

一、年 月 日 何縣立甲(乙)種農業學校ハ中學校ニ入學

一、年 月 日 右學校卒業年修業何々ノ都合ニ依リ退學(又ハ卒業)

一、自 年 月 日 何所何某ニ就キ何學ヲ學ブ

一、自 年 月 日 何所何某ニ就キ劍道(柔道)ノ指南ヲ受ケ何

一、自 年 月 日 何所何某ニ就キ授與セラル

○職

一、自 年 月 日 何所何某ニ備ハレ何業ニ従事ス

一、自 年 月 日 小學校教員(訓導)拜命月俸何圓給與

一、自 年 月 日 右何々ノタメ退職

一、自 年 月 日 何所郵便局通信事務員拜命月俸何圓給與

一、自 年 月 日 何々局轉勤ヲ命セラレ現在奉職中

一、自 年 月 日 何所ニ於テ何業ニ従事ス(又ハ本籍地ニ於テ農業ノ手傳ヲ爲ス)

○兵役

一、年 月 日 徵兵トシテ第何聯隊ニ入營(第一補充兵ニ編入セラル)

一、年 月 日 上等兵ヲ命ゼラル(伍長何々ニ任ゼラル)

一、年 月 日 現役滿期(病休ヲ命ゼラル)

一、年 月 日 臨時召集何隊ニ應召

一、年 月 日 召集解除

○賞罰

一、年 月 日 何々ニヨリ何賞ヲ受ク

一、年 月 日 何々ニヨリ何罰ヲ受ク

右ノ通りニ候也

年 月 日 志願者 氏 名

# 臺灣總督府巡查看守募集要項

試驗月日・場所 (昭和十五年)

四月十三日・福岡縣警察練習所	五月二日・香川縣警察練習所
四月十五日・長崎縣警察練習所	五月四日・徳島縣警察練習所
四月十七日・熊本縣警察練習所	五月七日・和歌山縣警察練習所
四月二十日・鹿兒島縣警察練習所	五月九日・三重縣警察練習所
四月二十三日・宮崎縣警察練習所	五月十一日・岐阜縣警察練習所
四月二十五日・大分縣警察練習所	五月十三日・長野縣警察練習所
四月二十七日・山口縣警察練習所	五月十五日・新潟縣警察練習所
四月三十日・廣島縣警察練習所	五月十八日・宮城縣警察練習所

△次回募集は昭和十五年六・七月頃の豫定



右の應募者要項は本文二三頁にある故熟讀され度

臺灣總督府警察官及司獄官練習所





部報  
昭和十二年九月二十日第三種郵便物認可  
昭和十五年三月十一日發行  
(毎月一日、十一日、廿一日發行) 第九十一號



# 奉祝皇紀二千六百年

簡易保險 郵便年金

— 本書の大きさは国定規格A5判 —